



地域と  
共生する  
FFG

教会

イルカ

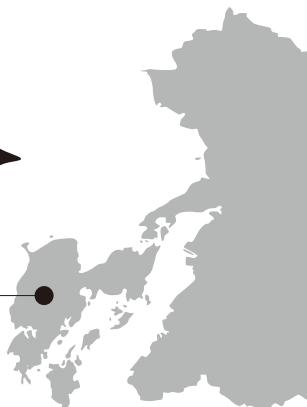


天草ジオパークも  
あるよ！

地域と共に生する FFG

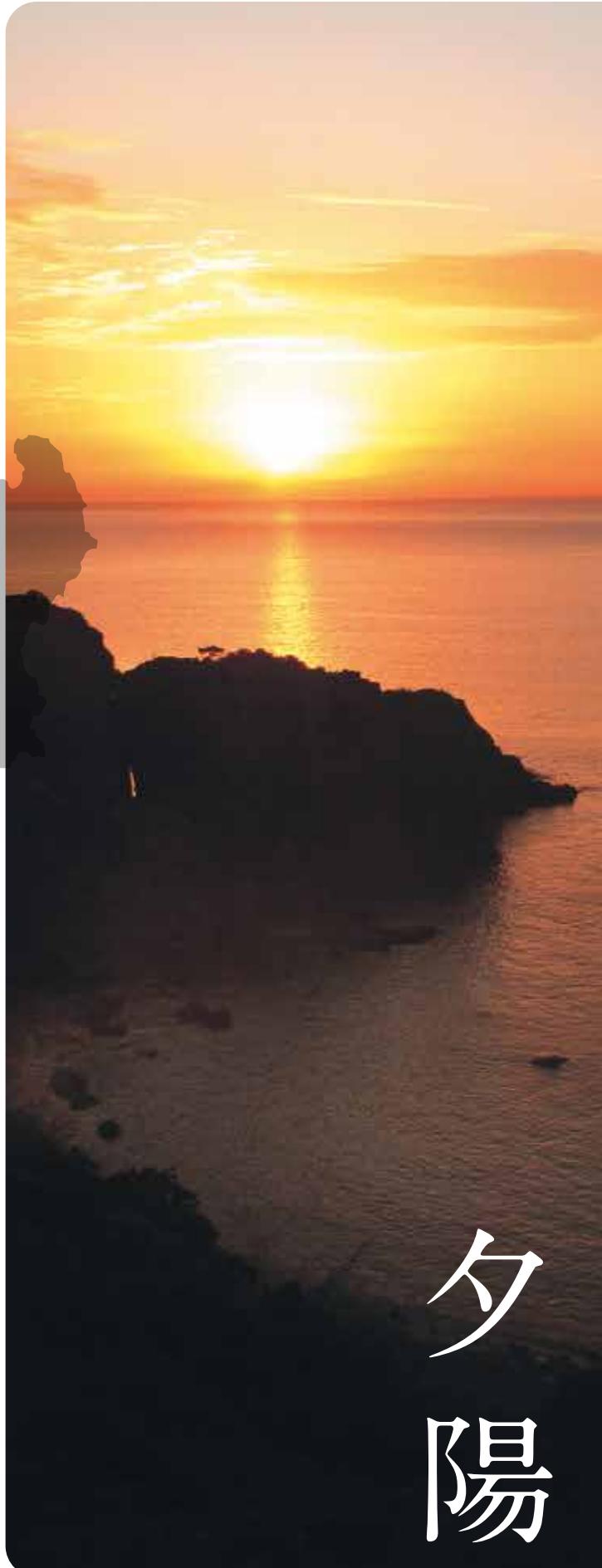
# 天 草

AMAKUSA



熊本県の南西部に位置し、周囲を東シナ海・有明海・八代海という3つの海に囲まれた天草。美しい青い海に浮かぶ大小さまざまな島々や緑深い山々が織り成す雄大な景観をはじめ、イルカウォッチング、キリストンの歴史を伝える教会等、自然と文化に育まれた風土を紹介します。

寄稿：天草市観光振興課



# 夕 陽

# イルカ



愛嬌たっぷりのイルカに逢える



春先から夏にかけては、赤ちゃんイルカを見れるチャンスもあります。まさに天草は、人とイルカが共生している宝の島なのです。

この一帯は、起伏に富んだ海底と潮流によって、イルカのエサとなる小魚などがたくさんいる豊かな海域であり、今でも網を使わない素潜り漁が行われていることなどから、野生のイルカが生息しています。また、群れを作つて行動するイルカたちが側にいるとサメも寄つて来ず、安心して素潜り漁ができるのです。

く美しい海が広がる天草市五和町の通詞島沖合には、約200頭の野生のミナミハンドウイルカが暮らしています。



### イルカウォッチングのお申込み・お問い合わせ

#### ●天草イルカインフォメーション

T E L / 0969-26-4500(8:00~20:00)  
料 金 / 大人・中学生以上 2,500円 小学生 1,500円  
幼児(2歳以上) 500円  
所要時間 / 約1時間

# 教会

日

本の西端に位置し、天然の良港に恵まれた天草には、古くから海を越え、様々な文化がもたらされました。中でもザビエルによって16世紀半ば日本へ伝えられたキリスト教は、天草を統治していた領主の招きにより来島した。ポルトガル人宣教師ルイス・デ・アルメイダによつて天草に根を下ろします。

天正17年（1589年）、宣教師養成の

ために設立された大神学校「天草コレ

ジヨ」では、宗教のほかヨーロッパの

学問が説かれ、天正遣欧少年使

節団が持ち帰った「グーテンベ

ルク印刷機」による「天草

本」が出版されるなど、南蛮文化が

華開きました。

天草に伝來したキリスト教と南蛮文化

漁村に佇むゴシック様式の教会「崎津教会」。教会の周辺一帯は「日本の渚百選」「日本のかおり風景100選」「国の重要文化的景観」にも選ばれている



天草のキリスト教の  
歴史を知る3施設



サンタマリア館



天草市立天草ロザリオ館



天草市立天草コレジオ館





# 夕陽

## 東シナ海に沈む美しい夕陽

### 天

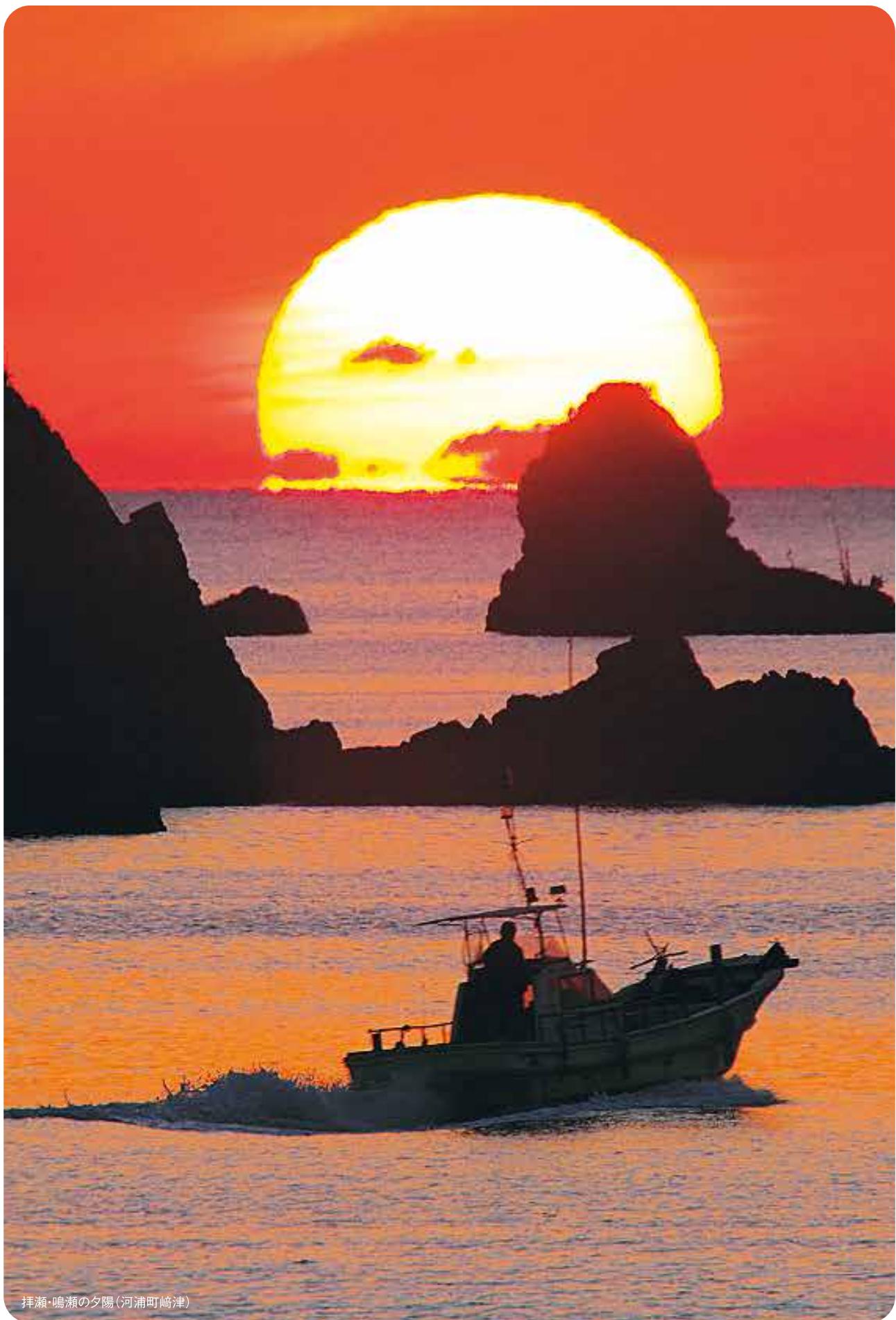
草西海岸地域は、東シナ海に沈む美しい夕陽が見られる

ことから、絶好の鑑賞スポットとして知られています。

天草市では、この夕陽鑑賞スポットの中から、特に優れた8箇所を「天草夕陽八景」として選定しました。



マリア像の夕陽(河浦町崎津)



押瀬・鳴瀬の夕陽(河浦町崎津)

# ジオパーク



地球の生命を感じよう



## クルージング(海上タクシー)

船を貸し切って、海上から恐竜の島見学!ガイドさんの案内付きで、運が良ければイノシシの遊泳も見られるかも!

### 【お申込み】

御所浦白亜紀資料館 0969-67-2325

御所浦アイランドツーリズム推進協議会 0969-67-1080



## 天

草地域は、風光明媚な多島海

的な地質・地形をもっています。大地には一億年という時間の記録が刻まれ、生命の不思議を感じさせてくれる、まさに宝の島です。「天草ジオパーク」では、天草の地質・地形、化石、そして歴史、文化、産業、生態系など、大地に関わる多くの物語をより多くの人たちに知つてもらい、その保全と継承に力を入れていきます。

### ジオパークとは?

ジオを学ぶ旅(ジオツーリズム)のかで、山・海・川をよく見て、その成り立ちとしくみに気付き、生態系や人間生活との関わりを考えることができます。足元の岩石から宇宙まで、数十億年の過去から未来まで、つまりジオ(地球)を丸ごと考え、親しむことができます。



# 天草御所浦

一億年前にタイムスリップ！

